

わかりやすい予算書

～岩倉市の令和6年度当初予算と主な事業について～

令和6年度

1



岩倉市総務部行政課





目 次

1 予算の基礎知識

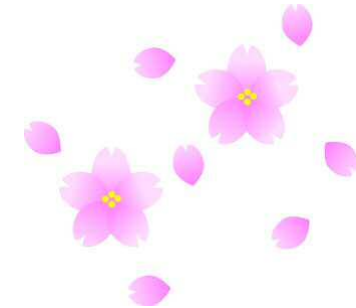
- 「予算」って何？ …5
- 予算は、誰が決めるの？ …6

2 当初予算について

- 令和6年度の予算はいくら？ …7
- 前年度の予算と比較するとどうなってるの？ …8
- 人口と予算の推移はどうなってるの？ …9

3 歳入予算について

- 一般会計には、どのような収入があるの？ …10
- 自主財源が多い方がいいの？ …11
- 市税は、増えてるの？減ってるの？ …12





目 次

4 歳出予算について

- 歳出は、どのような目的に使われているの？ …13
- 前年度と比較するとどうなっているの？ …14
- 経費の性質で分けるとどうなっているの？ …16
- 前年度と比較するとどうなっているの？ …17

5 1人あたりの予算について

- 予算は、市民1人あたりにするとどれくらい？ …19
- 近隣の市町と比べるとどうなの？ …20

6 岩倉市の家計簿について

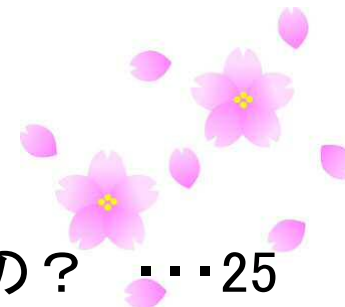
- 岩倉市の予算を家計に例えるとどうなるの？ …21



目 次

7 岩倉市の借金について

- 岩倉市は、どれくらい借金があるの？ …22
- 近隣の市町と比べるとどうなの？ …23
- なぜ、借金が必要なの？ …24
- 借金があっても、岩倉市の財政は大丈夫なの？ …25



8 岩倉市の貯金について

- 貯金は、いくらあるの？ …26
- 貯金は、いつ使うの？ …27



9 主要事業について

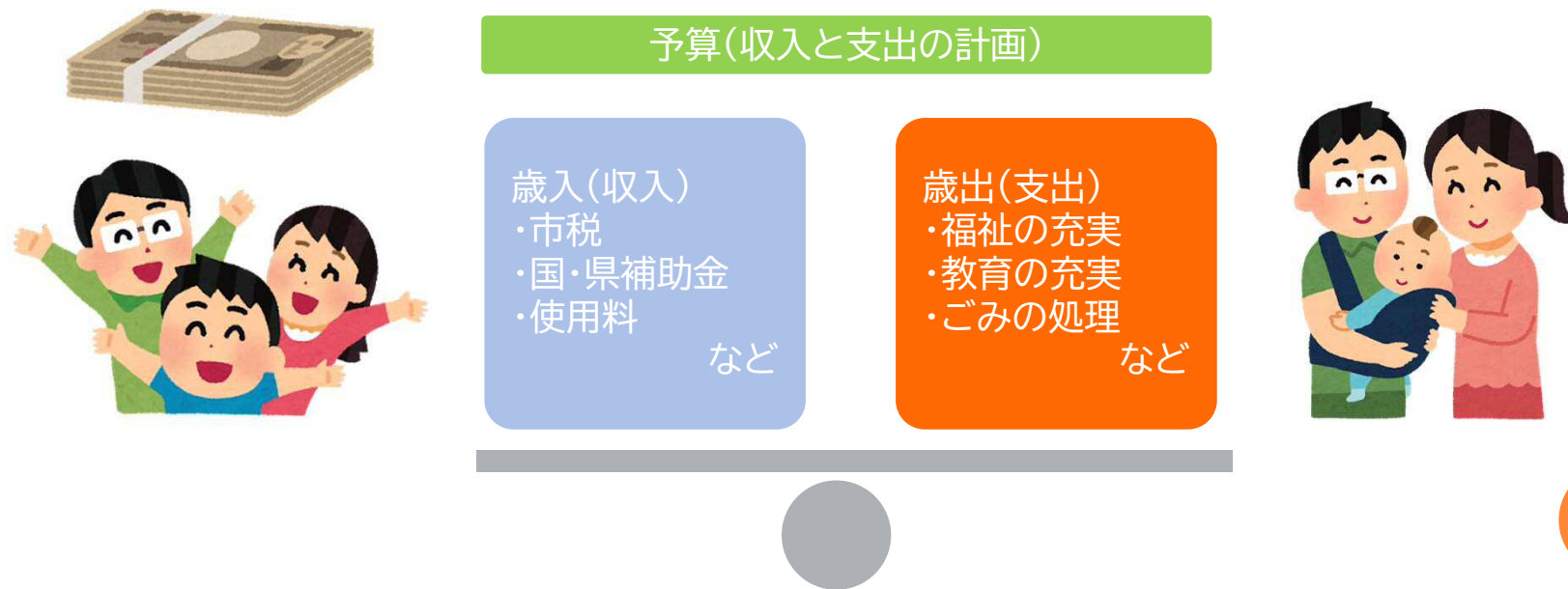
- 令和6年度は、どんな事業を行うの？ …29



Q「予算」って何？

A 市では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など様々な仕事をしていますが、どのような仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。

そこで、市が4月1日から翌年3月31日までの1年間の収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち(支出)を計画したものが「予算」になります。



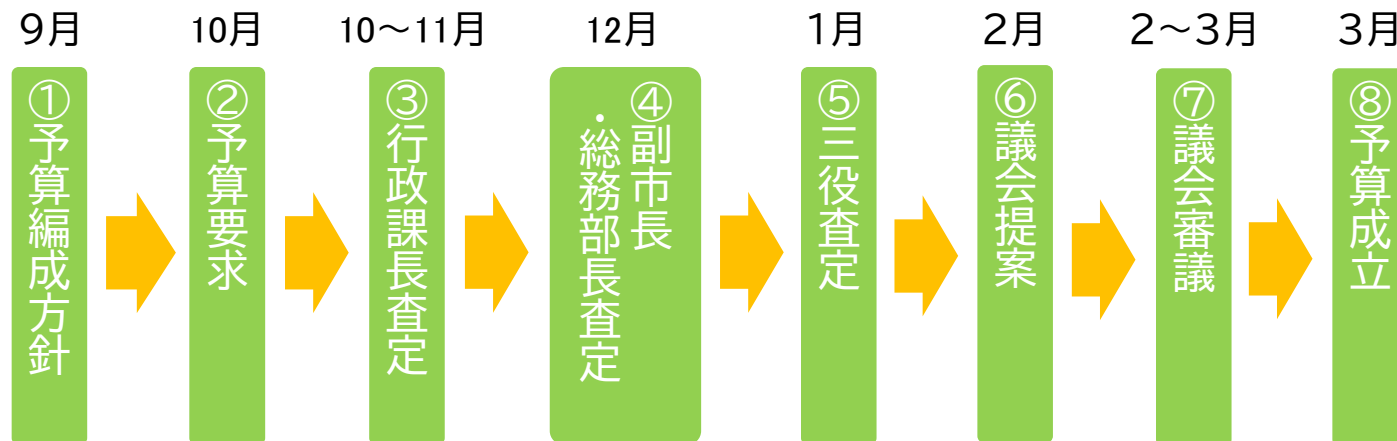
Q 予算は、誰が決めるの？

A ①～⑤

市民の皆さまにより良い生活を送っていただくために何をしたらよいか、そして、そのためにどのくらいのお金が必要なのかを検討し、予算の案を作成します。

⑥～⑧

できあがった予算案は、皆さまが選挙で選んだ市議会議員で構成される市議会に提出され、内容の審議を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて予算が決まります。



【当初予算】1年間に必要とされる予算として、年度が始まる直前の議会で決まります。今回お伝えするのは「令和6年度の当初予算」になります。

【補正予算】当初予算が決まった後に予算を変更する必要が出てきた場合は、「補正予算」を組み、各時期の議会で審議され決まります。



Q 令和6年度の予算はいくら？

A 岩倉市全体の予算額は、**301億2,219万7千円**となりました。

岩倉市では、実施する事業にかかる経費を「**一般会計**」「**特別会計**」「**企業会計**」の3つに区分しています。

企業会計 11.5%

34億5,172万4千円

民間企業と同じように事業を行い、一般会計から独立する形で、その事業から得た収益等で運営する会計です。

特別会計 29.9%

90億2,047万3千円

国民健康保険税などの特定の収入があり、特定の目的を行う会計です。一般会計と区別し、事業ごとの収支を明確にしています。

一般会計 58.6%

176億5,000万円

市民の皆さまに納めていただく市税や国からの交付税などを主な財源として、福祉、教育、環境、消防、道路整備など市の基本的な行政サービスを行う会計です。



- 令和6年度の一般会計の予算規模は、前年度と比べて6億9,000万円の増加(+4.1%)となっています。
- 主な要因としては、都市基盤整備費や高齢化の進展に伴う介護・高齢者関連経費や障がい者福祉、出産・子育て関連経費の増加などが挙げられます。



Q 前年度と比較するとどうなってるの？

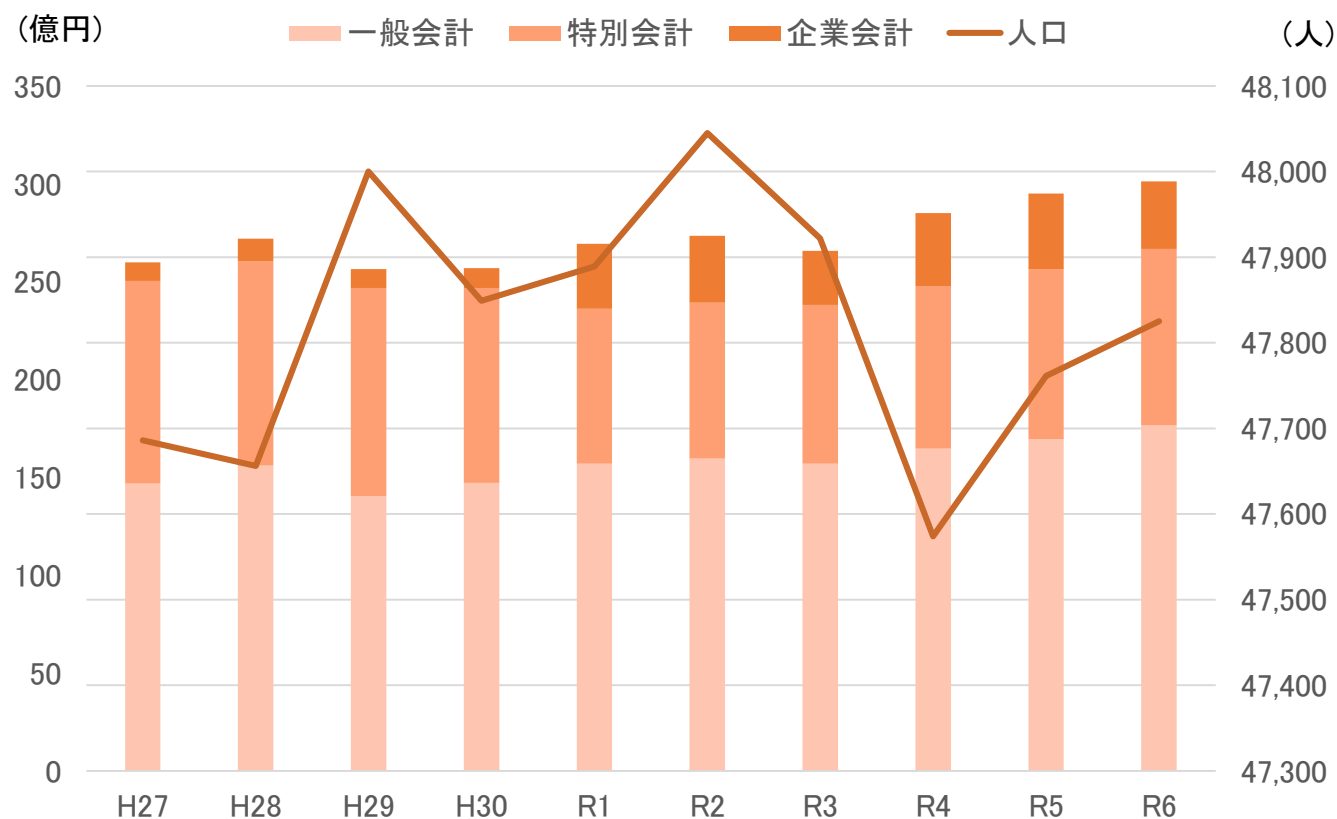
A 岩倉市全体の予算額は、301億2,219万7千円となり、前年度比で6億1,529万5千円の増加となりました。

会計名	R6予算額	R5予算額	前年度比
一般会計	176億5,000万円	169億6,000万円	4.1%増
特別会計	90億2,047万3千円	86億8,458万7千円	3.9%増
国民健康保険	42億3,589万9千円	42億6,445万2千円	▲0.7%減
土地取得	75万9千円	51万8千円	46.5%増
介護保険	38億6,528万7千円	35億9,689万8千円	7.5%増
後期高齢者医療	9億1,852万8千円	8億2,271万9千円	11.6%増
企業会計	34億5,172万4千円	38億6,231万5千円	▲10.6%減
上水道事業	12億6,184万6千円	12億3,526万6千円	2.2%増
公共下水道事業	21億8,987万8千円	26億2,704万9千円	▲16.6%減
合計	301億2,219万7千円	295億690万2千円	2.1%増



Q 人口と予算の推移はどうなってるの？

A 岩倉市の人口は、約47,600人から約48,000人の間で推移しています。
それに対して、当初予算の総額は年々増加しており、令和6年度予算では**過去最高の301億2,219万7千円**となりました。



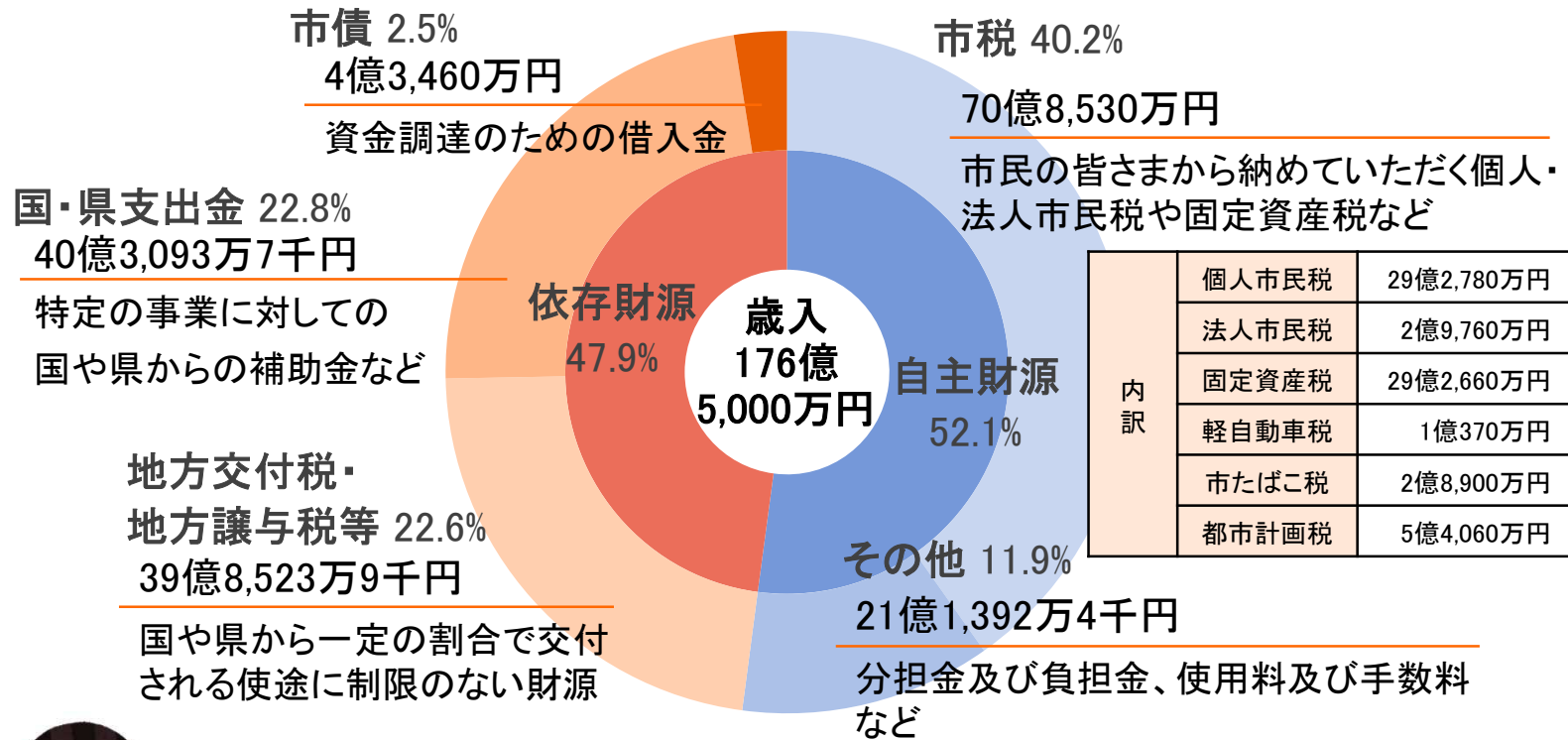
※人口は、各年度4月1日時点(令和6年度は、令和6年1月1日時点)の住民基本台帳人口



3 歳入予算について

Q 一般会計には、どのような収入があるの？

A 市民の皆さまや事業所などから納めていただく市税が歳入予算の約4割を占めており、他には国や県からの補助金や国などからの借入金があります。



歳入は、大きく【自主財源】と【依存財源】に分けることができます。
【自主財源】市税や施設の使用料、保育料など市が自主的に調達できる財源
【依存財源】国や県からの補助金や借入金など国や県などの意思決定に基づかないと調達できない財源



3 歳入予算について

Q 自主財源が多い方がいいの？

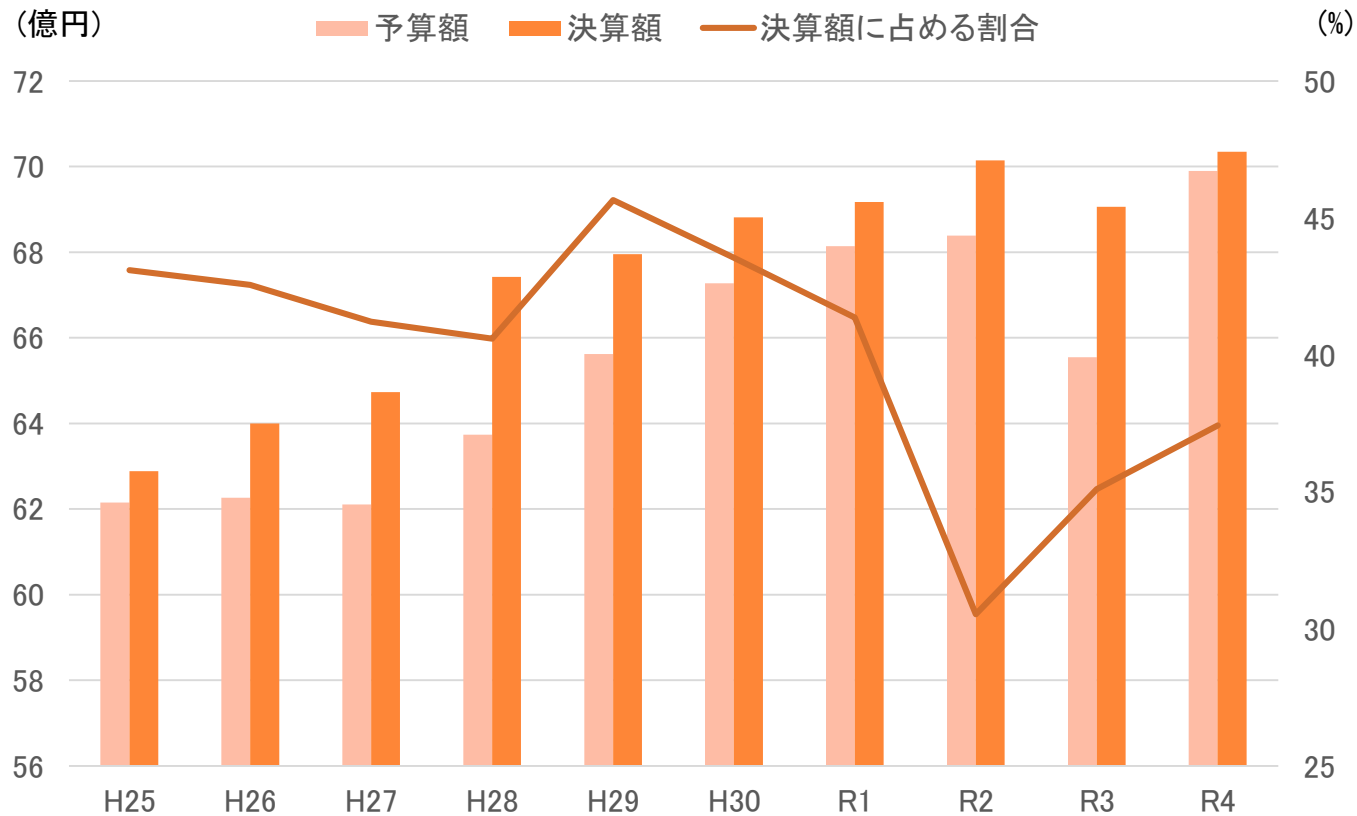
A 一般的に、自主財源が多いほど行政サービスの自主性と安定性を確保できると言われてしています。ただし、国や県の補助金をうまく活用している場合もありますので、「依存財源」が多くても、財政的に悪いとは限りません。

区分	説明	R6予算額	前年度比
自主財源		91億9,922万4千円	4.4%増
市税	市民税、固定資産税、都市計画税など	70億8,530万円	1.4%増
分担金及び負担金	保育料、県や他市からの負担金など	9,508万6千円	▲6.1%減
使用料及び手数料	施設の使用料や証明書発行手数料など	1億800万2千円	0.5%増
財産収入	市の土地の賃貸料、基金預金利子など	1,041万6千円	▲0.9%減
寄附金	ふるさといわくら応援寄附金	9,000万円	▲10.0%減
繰入金	基金繰入金、特別会計繰入金	8億8,395万2千円	24.3%増
繰越金	前年度からの繰越金	3億459万1千円	44.2%増
諸収入	市税等滞納金、貸付金の利子等収入など	6億2,187万7千円	7.8%増
依存財源		84億5,077万6千円	3.7%増
地方譲与税等	国税や県税として徴収され、市に配分されたお金	15億4,523万9千円	5.2%増
地方交付税	自治体の財政力に応じて国から配分されるお金	24億4,000万円	▲4.7%減
国・県支出金	特定の事業に対する、国や県からの補助金など	40億3,093万7千円	6.2%増
市債	特定の事業に対して国などから借り入れるお金	4億3,460万円	32.3%増
合計		176億5,000万円	4.1%増

Q 市税は、増えているの？減っているの？

A 市税は、全体の約40%を占める歳入の大きな柱となっています。

一般的に市税収入は、景気によって大きな影響を受けると言われていますが、岩倉市では個人市民税と固定資産税の割合が大きいため、比較的安定しており、令和4年度決算額は、**約70.3億円で前年度と比較して1.9%増加**しました。

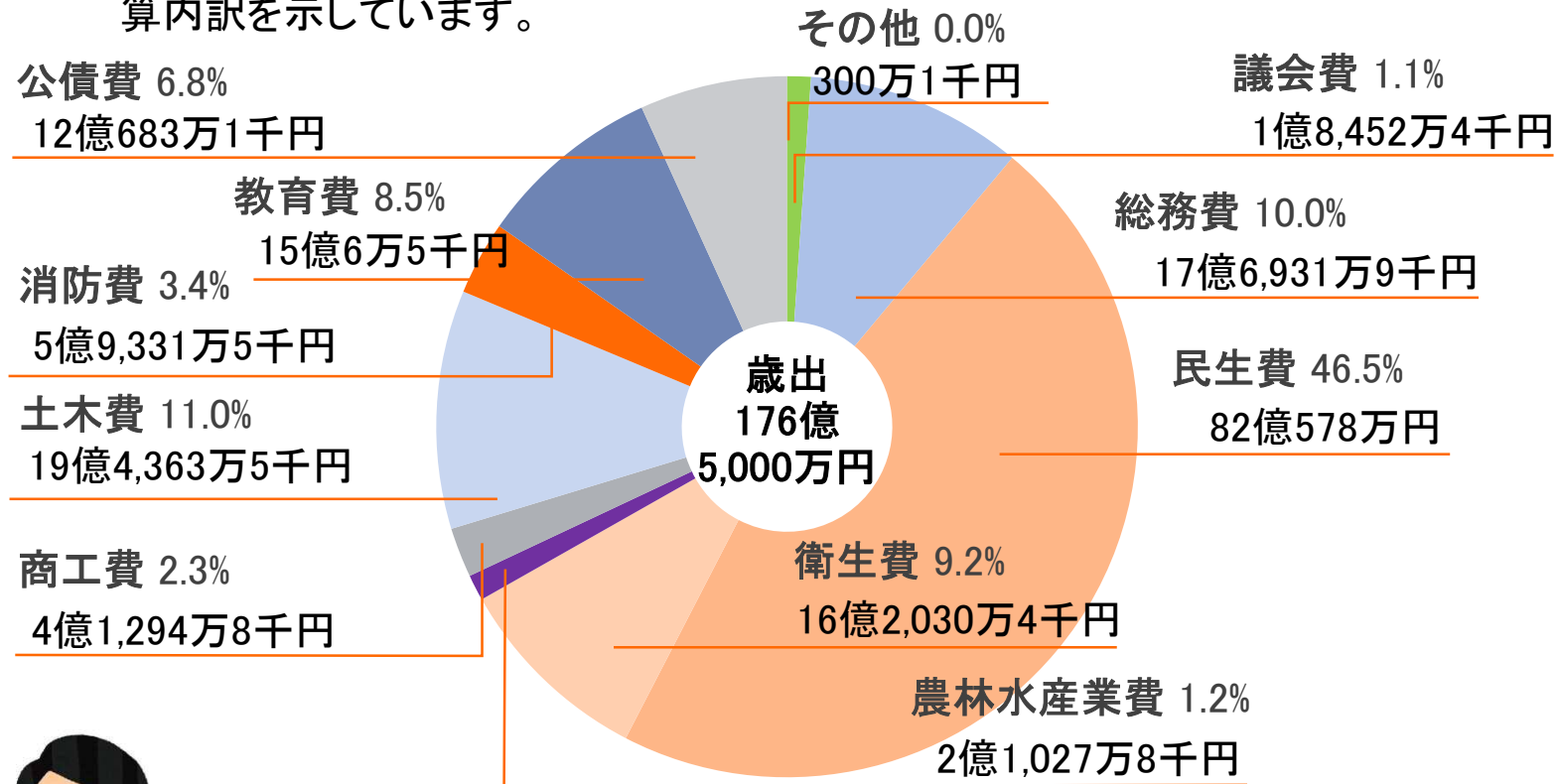




4 歳出予算について

Q 歳出は、どのような目的に使われてるの？

A 歳出予算の内訳を示す方法としては、大きくは「目的別」と「性質別」の2つの方法があります。予算書では、下記のように「目的別」で区分し、行政サービスの予算内訳を示しています。



例えば、「衛生費」は、家庭から出されるごみの処分費や予防接種など保健衛生を目的とした費用、「教育費」は、小中学校の運営費や建物の修繕・建設、生涯学習の充実、文化・スポーツの振興など教育を目的とした費用です。



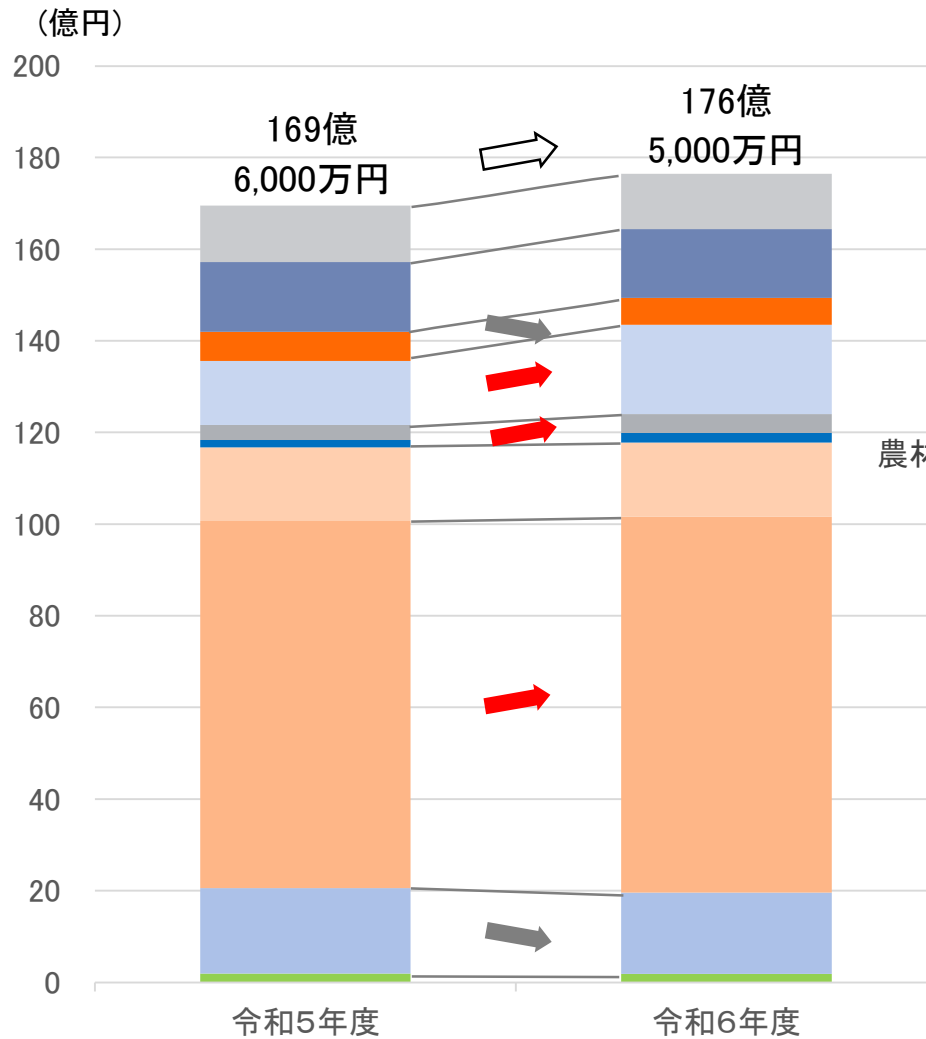
Q 前年度と比較するとどうなってるの？

A 目的別では、道路や公園の整備を行うための土木費や農業振興や農業用施設の整備、管理などを行うための農林水産業費の予算が増加しています。

その一方で、救急や消防などに関する消防費、市役所の運営や財政、広報、防犯、防災などに関する総務費などの予算が減少しています。

区分	説明	R6予算額	前年度比
議会費	議員の報酬、議会事務・運営などにかかる経費	1億8,452万4千円	▲2.9%減
総務費	市役所の運営、財政、広報、防犯、防災などにかかる経費	17億6,931万9千円	▲5.0%減
民生費	高齢者・障がい者福祉、子育て、医療などにかかる経費	82億578万円	2.4%増
衛生費	予防接種、健康診断、ごみの収集処理などにかかる経費	16億2,030万4千円	1.0%増
農林水産業費	農業振興、農業用施設の整備・管理などにかかる経費	2億1,027万8千円	32.7%増
商工費	企業振興・誘致、観光、消費者行政などにかかる経費	4億1,294万8千円	24.9%増
土木費	道路や橋、公園、下水道の整備・管理などにかかる経費	19億4,363万5千円	38.9%増
消防費	救急や消防などにかかる経費	5億9,331万5千円	▲6.7%減
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などにかかる経費	15億6万5千円	▲1.3%減
公債費	市の借金の返済にかかる経費	12億683万1千円	▲2.7%減
その他	災害復旧、予備費	300万1千円	0.0%
合計		176億5,000万円	4.1%増

歳出の推移



【消防費】災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入、はしご付消防自動車の修繕の完了などにより減少

【土木費】石仏公園整備事業、桜通線街路改良事業などにより増加

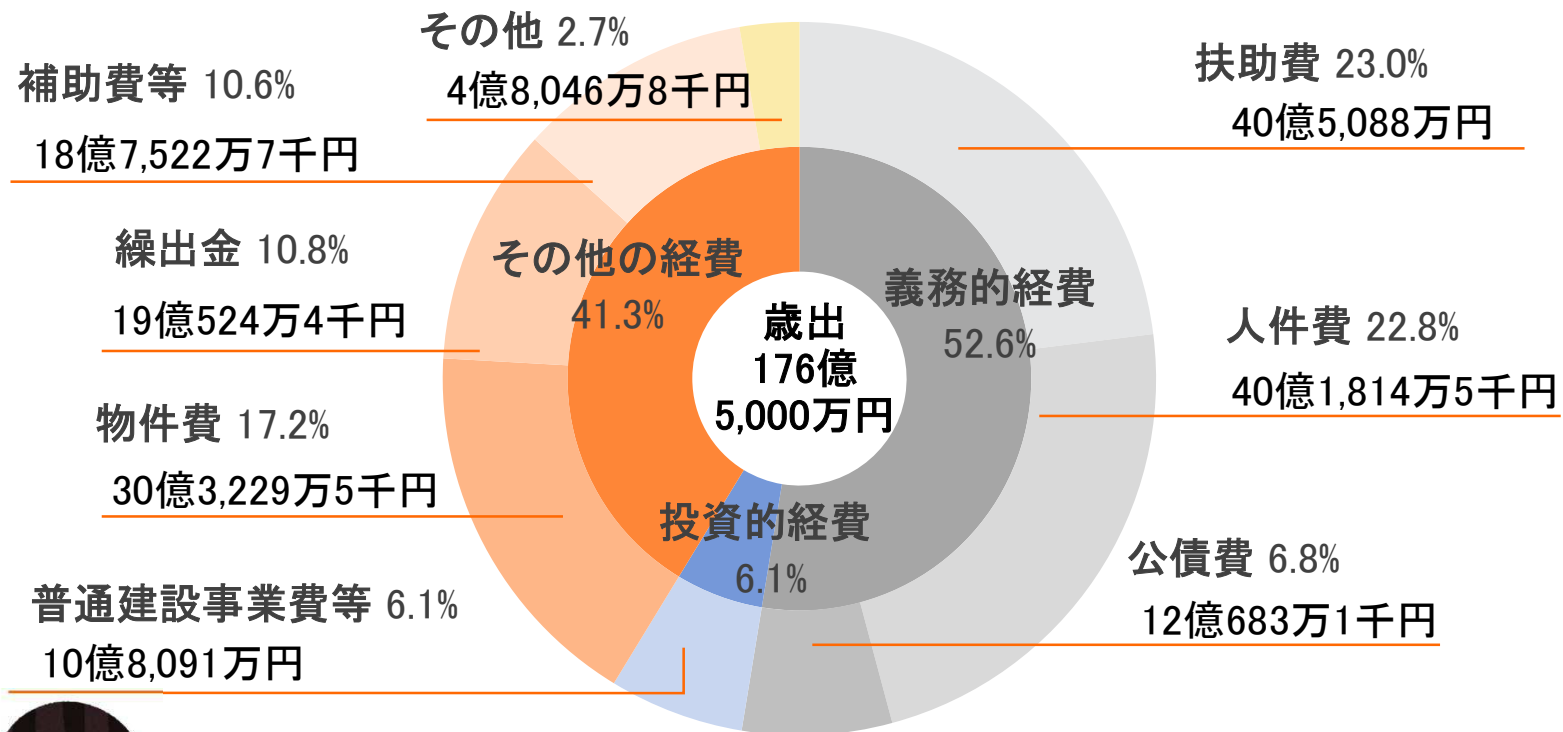
【商工費】組織・機構の見直しにより、ふるさとづくり基金積立金及びふるさといわくら応援寄附金事業を総務費から移管したことなどによる増加

【民生費】医療・介護・障がい福祉の給付費、五条川小学校区統合保育園の整備などにより増加

【総務費】組織・機構の見直しにより、ふるさとづくり基金積立金及びふるさといわくら応援寄附金事業を商工費へ移管したことなどによる減少

Q 経費の性質で分けるとどうなってるの？

A 歳出予算を「性質別」に区分すると、医療・介護の給付費などの**義務的経費**、公共施設等の建設経費などの**投資的経費**、消耗品や備品の購入費などの**その他の経費**のように、経費の内容によって、歳出を大きく3つに区分できます。



扶助費や人件費などは、経費の性質上、支出が義務づけられ、任意に削減できない経費です。そのため、この割合が大きいと、これ以外の経費にお金をまわすことが難しくなります。これを「財政の硬直化」と言います。



Q 前年度と比較するとどうなってるの？

A 令和6年度の義務的経費は、扶助費、人件費で増加しており、前年度比で2億6,355万1千円(+2.9%)の増加となりました。

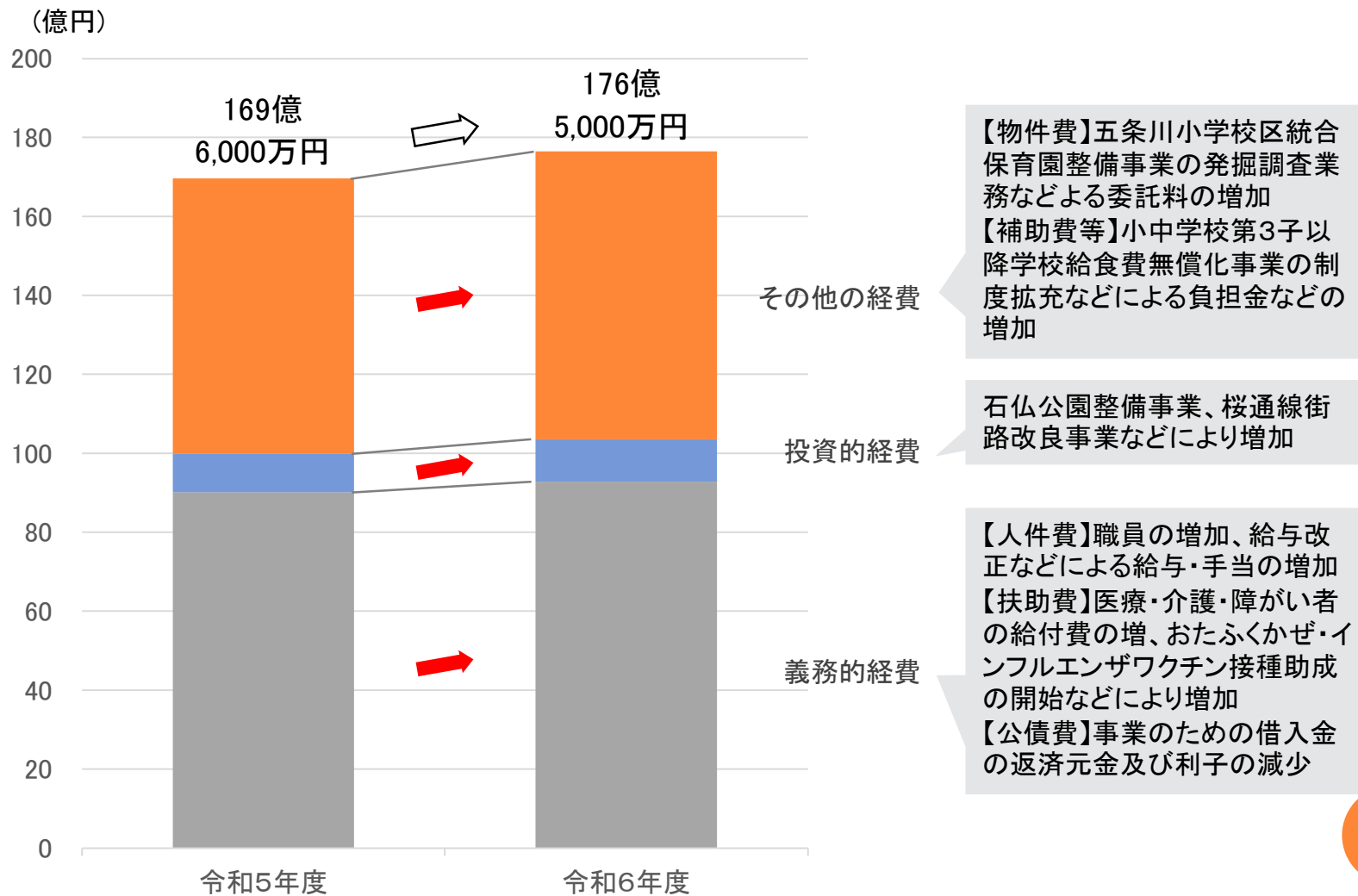
また、五条川小学校区統合保育園整備事業や石仏公園整備事業、桜通線街路改良事業などにより、投資的経費も前年度比1億465万5千円(+10.7%)の増額となっています。

区分	説明	R6予算額	前年度比
義務的経費		92億7,585万6千円	2.9%増
扶助費	高齢者や障がい者の支援などの福祉、医療にかかる経費	40億5,088万円	1.7%増
人件費	市の職員の給与や議員の報酬など	40億1,814万5千円	6.1%増
公債費	国などから借り入れた借金の返済にかかる経費	12億683万1千円	▲2.7%減
投資的経費		10億8,091万円	10.7%増
普通建設事業等	道路や公共施設の整備・改修などにかかる経費	10億8,091万円	10.7%増
その他経費		72億9,323万4千円	4.6%増
物件費	旅費、委託料、消耗品費、光熱水費など	30億3,229万5千円	9.0%増
繰出金	特別会計や企業会計の必要経費を補てんするなどの目的のための拠出する経費	19億524万4千円	6.6%増
補助費等	市民団体への補助金や関係団体への負担金など	18億7,522万7千円	0.6%増
その他	維持補修費、貸付金、積立金、予備費	4億8,046万8千円	▲10.8%減
合計		176億5,000万円	4.1%増



4 歳出予算について

歳出の推移

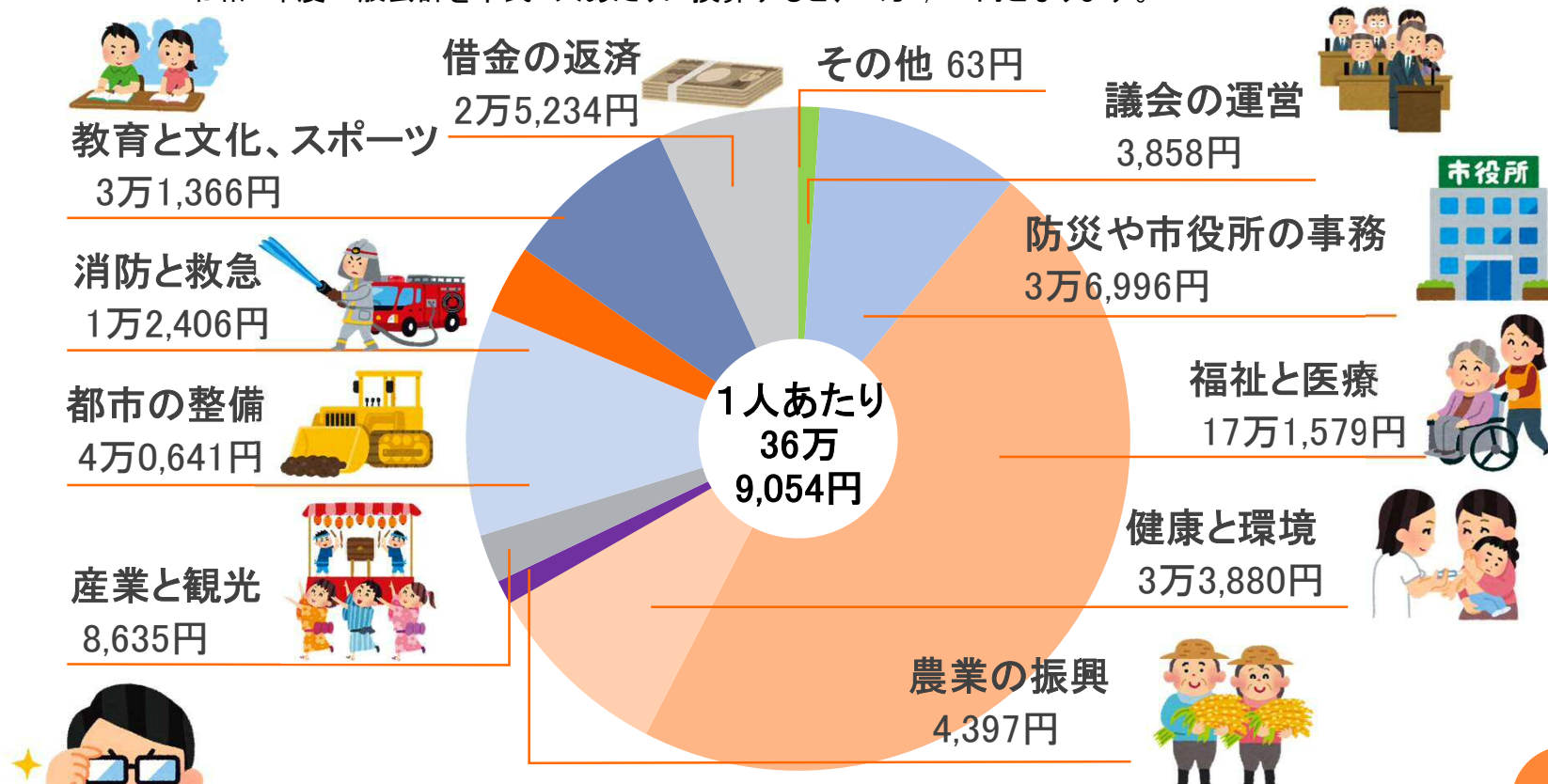


Q 予算は、市民1人あたりにするとどれくらい？

A 一般会計は、1人あたり**36万9千円**です。

岩倉市の人口は、令和6年1月1日現在で47,825人です。

令和6年度一般会計を市民1人あたりに換算すると、36万9,054円となります。



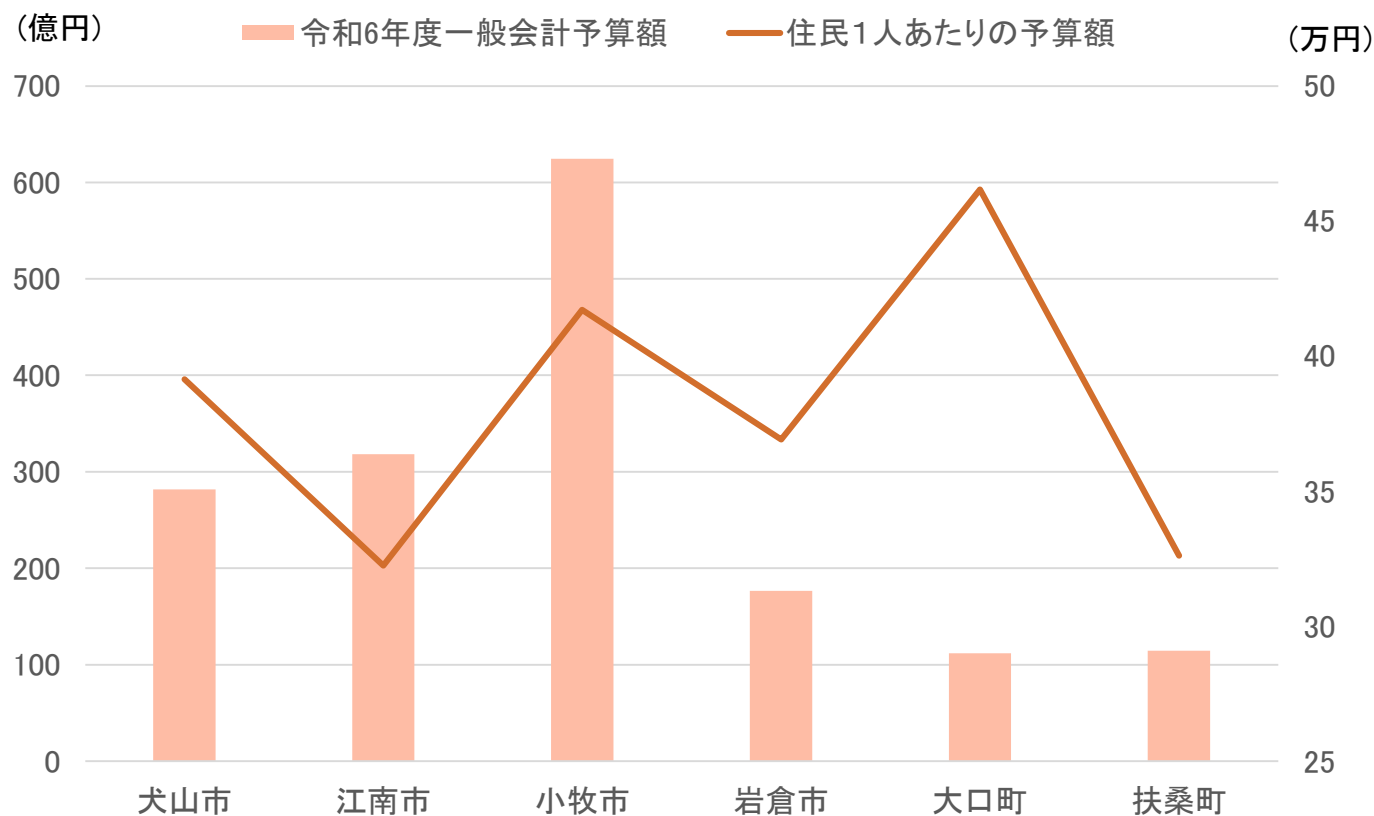
ここでは、予算書をよりわかりやすく解説するために、例えば、予算書では「民生費」となっているものを、「福祉と医療」などに置き換えてみました。



5 1人あたりの予算について

Q 近隣の市町と比べるとどうなの？

A 1人あたりの一般会計の予算額は、約30万円～40万円で、岩倉市は、その平均
くらいの金額です。



※人口は、各市町の令和6年1月1日時点の住民基本台帳人口



6 岩倉市の家計簿について

Q 岩倉市の予算を家計に例えるとどうなるの？

A 令和6年度の一般会計予算176億5,000万円を、年収約458万円(1か月あたり38万2,000円)の家計に例えてみました。

令和6年度の一般会計予算を、国税庁民間給与実態統計調査(1人あたり平均給与)を参考に家庭に入ってくる1年間の収入を約458万円(1か月あたり38万2,000円)として作成しています。

【1か月の収入】

	内容	金額
自主財源	給料 (市税)	15万3,300円
	パート収入 (負担金、使用料等)	1万7,900円
	雑収入 (財産収入、寄付金等)	8,800円
	貯金の引き出し (繰入金)	1万9,100円
依存財源	親からの仕送り (国・県支出金、地方譲与税、 地方交付税等)	17万3,500円
	銀行借入 (市債)	9,400円
合 計		38万2,000円

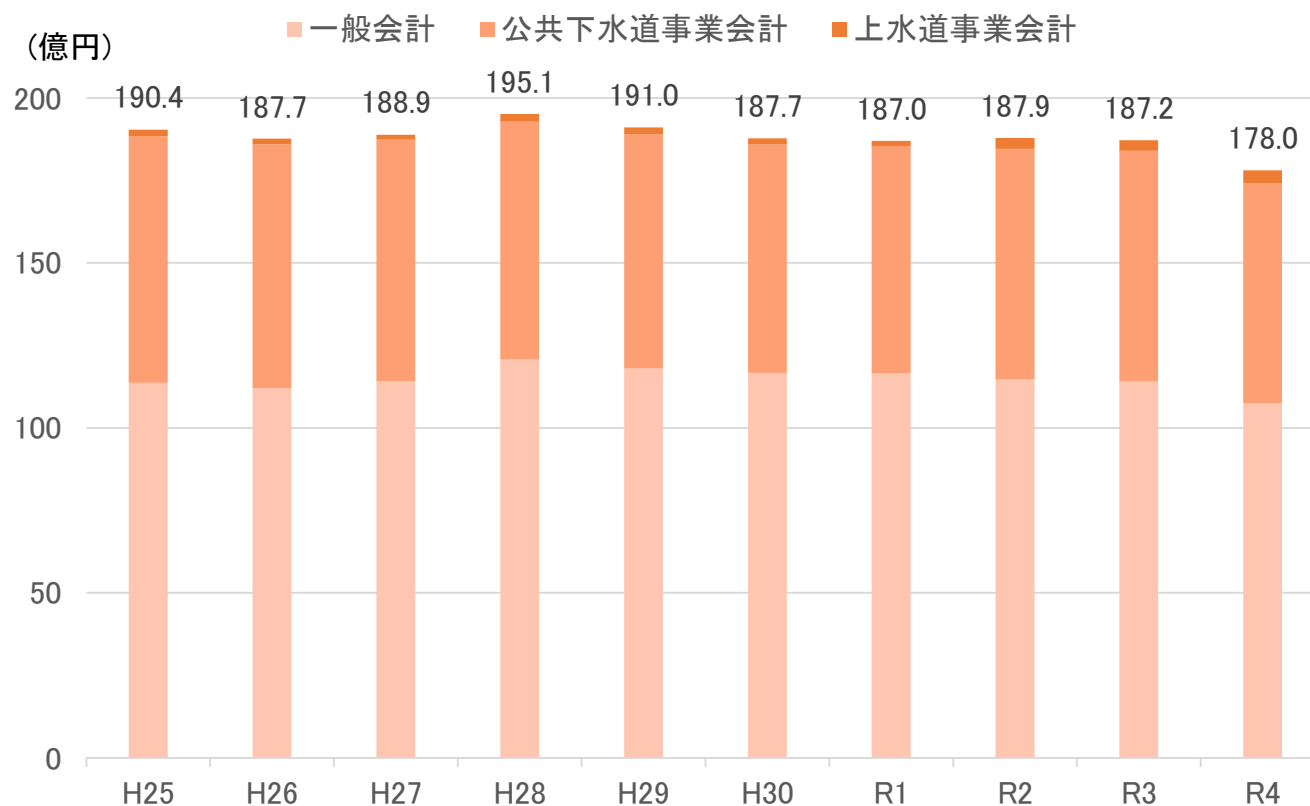
【1か月の支出】

内容	金額
教育・医療費 (扶助費)	8万7,700円
食費 (人件費)	8万7,000円
ローン返済 (公債費)	2万6,100円
家・車・電化製品の修理、購入費 (投資的経費、維持補修費)	2万8,300円
光熱水費、日用品費などの雑費 (物件費等)	6万8,800円
仕送り、生命保険など (繰出金、補助費等)	8万1,800円
貯金 (積立金)	2,300円
合 計	38万2,000円



Q 岩倉市は、どれくらい借金があるの？

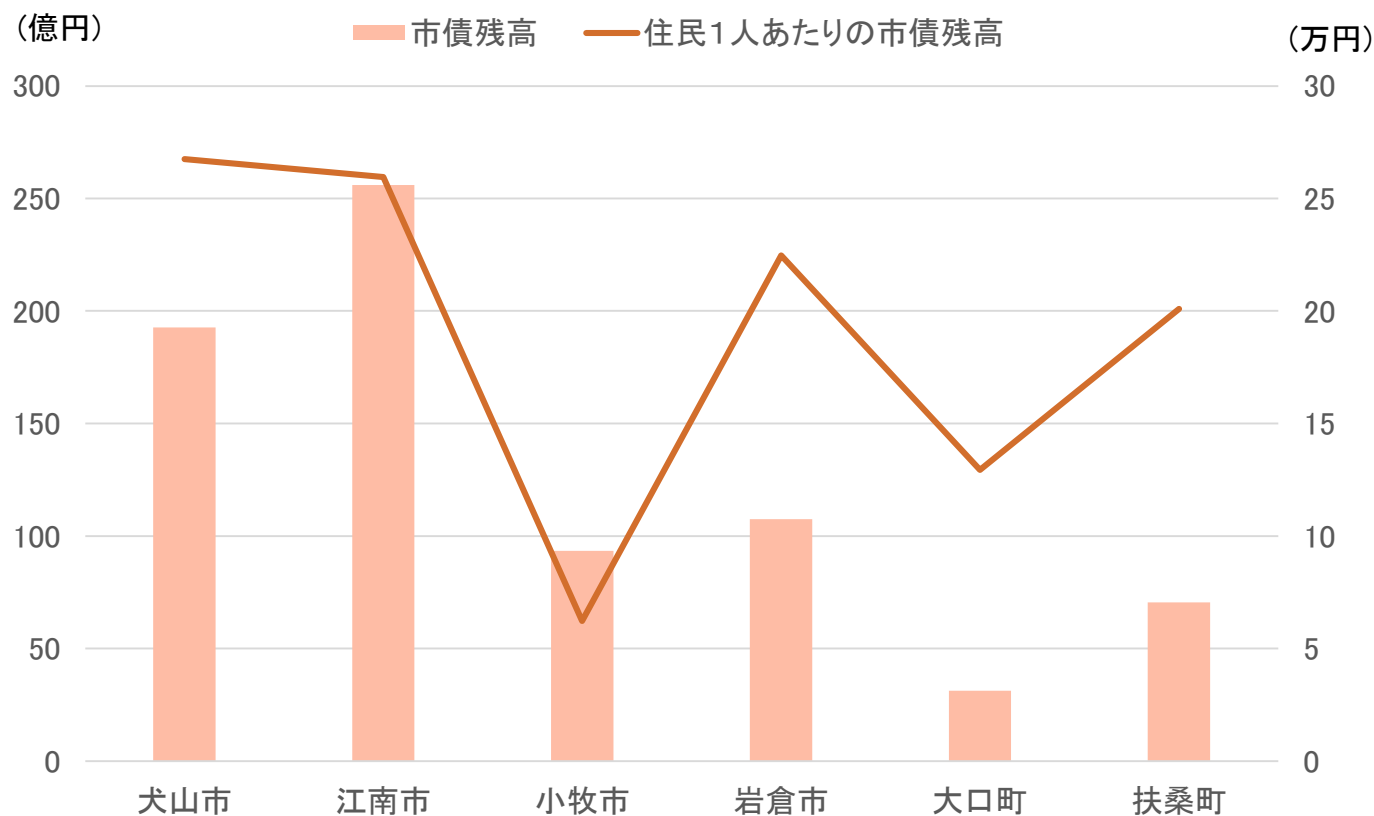
A 平成15年度をピークに徐々に減少し、平成28年度には大型事業の影響により一時的に増加しましたが、それ以降は再び減少傾向となり、令和4年度決算における、岩倉市の市債(借金)の残高は、**約178億400万円(前年度比約9億1,300万円減)**となっています。





Q 近隣の市町と比べるとどうなの？

A 令和4年度末における岩倉市の一般会計の借金は、近隣6市町で比較すると、市債残高、住民1人あたりの市債残高ともに3番目に大きい額となっています。



※人口は、各市町の令和6年1月1日時点の住民基本台帳人口

Q なぜ、借金が必要なの？

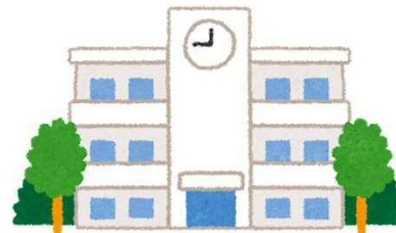
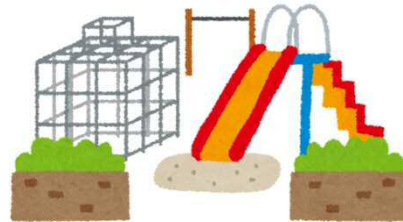
- A
- ①財源が不足しているため
 - ②世代間負担を公平にするため、などの理由があります。



大規模事業の財源をその年度の収入だけで賄おうとすると、他の事業費を圧迫してしまいます。そのため借金をして財源を補てんしています。

また、道路や建物は、世代を越えて何十年も利用できます。借金をしなかった場合、整備した年に市税等で負担した世代と、その後負担なく利用する世代の間で不公平が生じてしまいます。

借金により将来の世代にも負担を分配し、世代間負担を公平にすることができます。



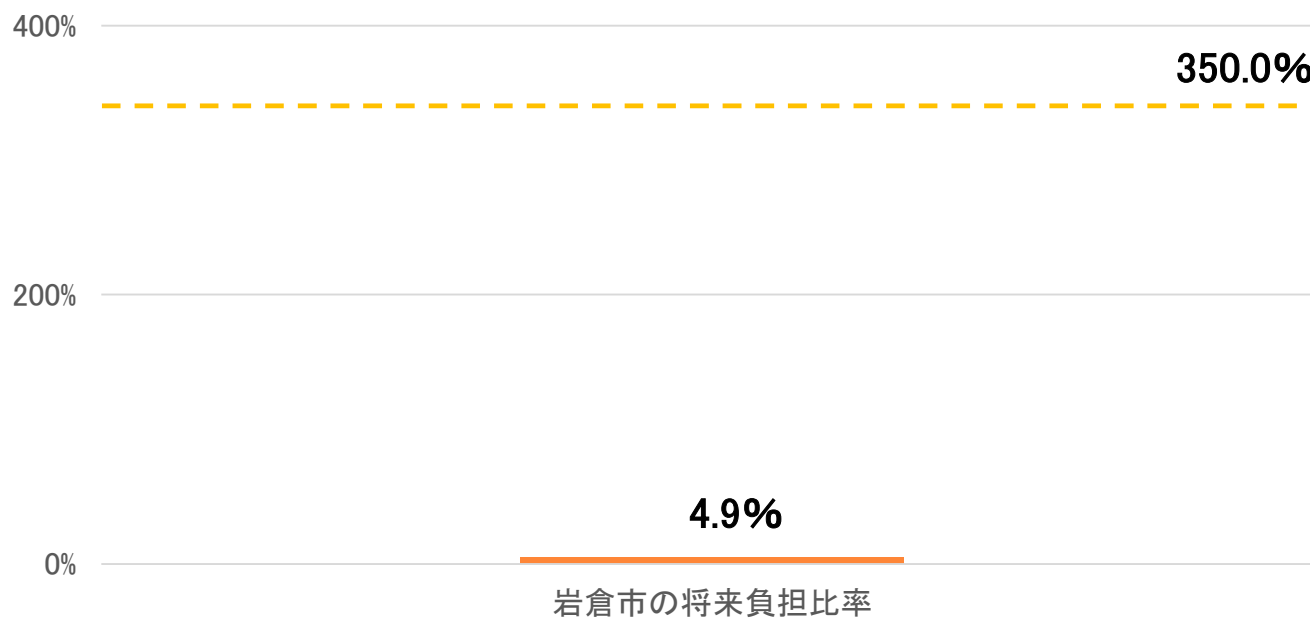


Q 借金があっても、岩倉市の財政は大丈夫なの？

A 市の財政が健全かどうかの指標のひとつに、「将来負担比率」というものがあります。これは、現在の市債残高が、将来的にどれくらい財政を圧迫するのを示します。

将来負担比率の「早期健全化基準」(イエローカード)は、350%です。

岩倉市の令和4年度決算における将来負担比率は、**4.9%**(前年度比**5.2ポイント減**)となっており、健全であると言えます。



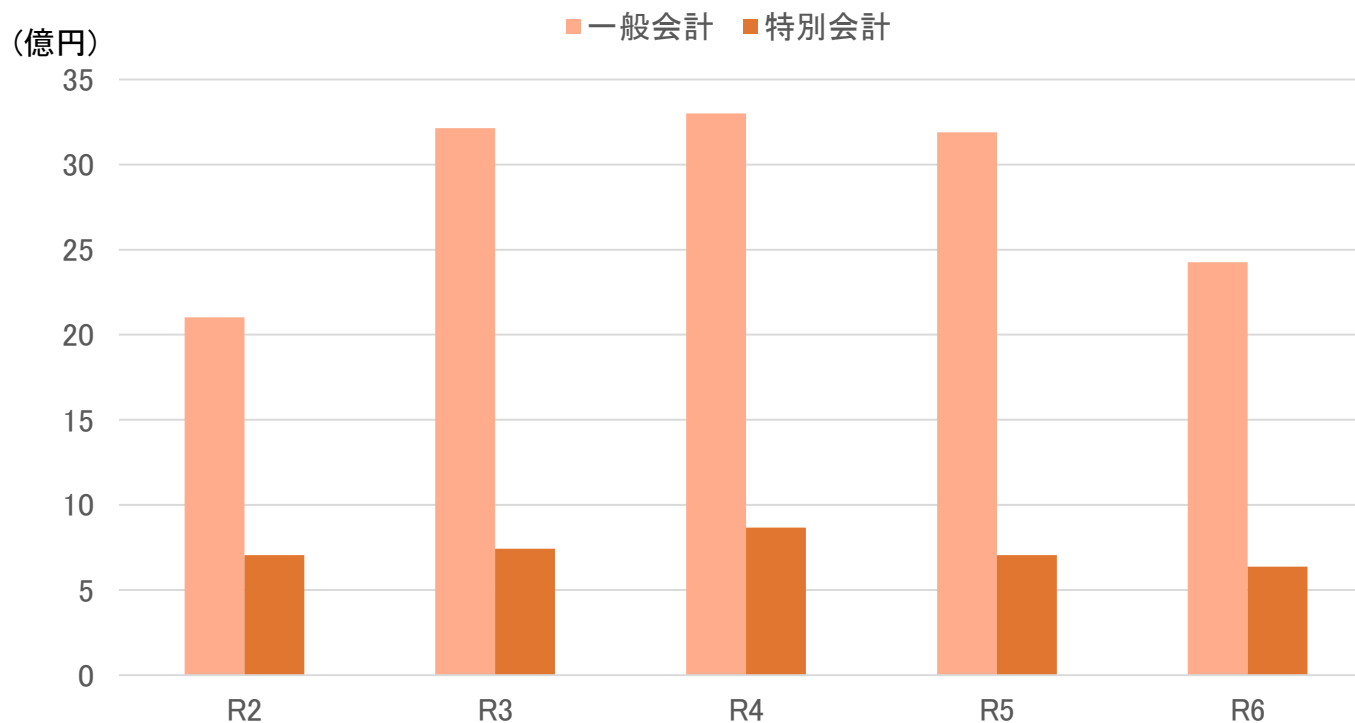


Q 貯金は、いくらあるの？

A 令和6年度末で、約30億6,000万円(前年度比8億3,000万円減)となる見込みです。

岩倉市には、一般会計に10、特別会計に2つの貯金(基金)があります。

基金の令和6年度末の残高は、一般会計で約24億2,000万円、特別会計で約6億4,000万円、総額約30億6,000万円となる見込みです。



※令和2年度～令和4年度は決算額、令和5年度及び令和6年度は見込額です。

Q 貯金は、いつ使うの？

A 基金ごとに様々な目的があり、財源の補てんや公共施設の建設などに使います。

ここでは、一般会計の基金の一部について説明します。



財政調整基金

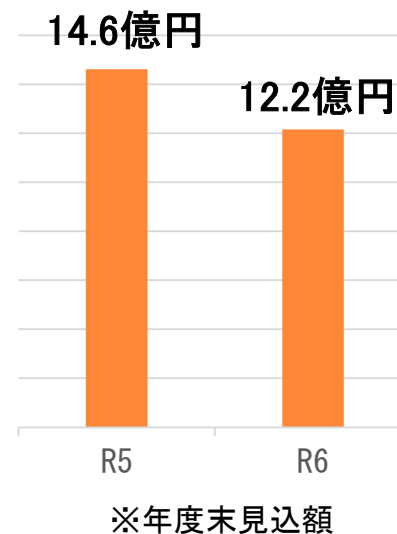


財政調整基金は、決算の剰余金などを積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

景気の急激な変化や災害への対応など、使用する用途は限られています。

令和6年度は、2億5,000万円を取り崩す予定で、年度末の残高は約12億2,000万円となる見込みです。

なお、岩倉市の財政規模では、15～16億円程度の残高があると望ましいとされています。

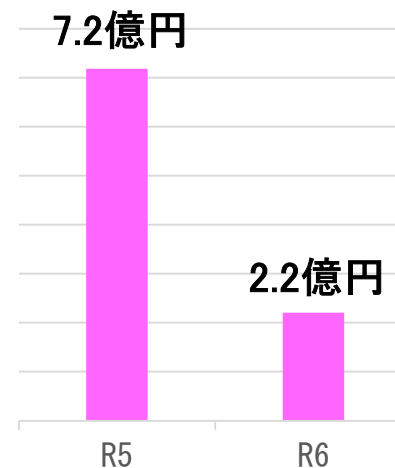


減債基金



減債基金は、市債(借金)の償還(返済)に備えるために積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

令和6年度は、5億円を取り崩す予定で、年度末の残高は約2億2,000万円となる見込みです。



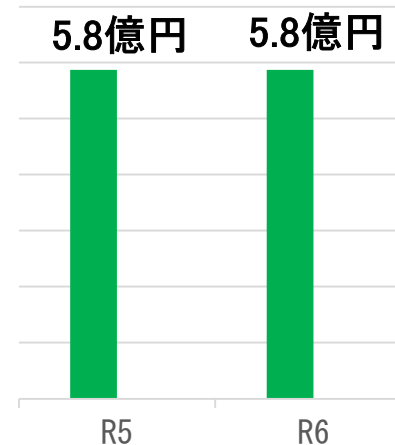
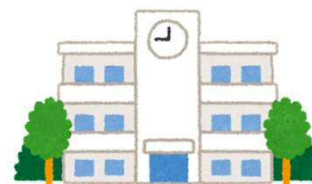
※年度末見込額

公共施設整備基金



公共施設整備基金は、公共施設の建設、改修及び維持補修のために積み立てておき、財源が不足したときに補てんするための基金です。

令和6年度は、取り崩す予定はないため、年度末の残高は約5億8,000万円となる見込みです。



※年度末見込額



Q 令和6年度は、どんな事業を行うの？

A 次のページから、令和6年度当初予算に計上した主な事業について、岩倉市総合計画に基づき、5つ基本目標ごとに説明していきます。

基本目標1 健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

基本目標4 環境にやさしい うるおいあふれる安全なまち(環境・防災防犯)

基本目標5 協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

※次のページ以降の担当課欄の上段は現在の課名、下段括弧書きは令和6年4月1日からの新しい課名です。

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

低所得妊婦の初回産科受診料助成事業	事業費 5万円						
<div data-bbox="958 469 1151 560"> </div> <p data-bbox="342 571 1144 794">所得の低い世帯の妊婦に対し、初回の産科受診料を助成することで経済的負担の軽減を図り、出産や子育てに関することについて相談できる機会を設けるなどの伴走型相談支援と一体的に実施します。</p> <div data-bbox="488 847 1106 1310"> </div>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1193 475 1429 544">予算科目</td> <td data-bbox="1435 475 1823 544">4-1-2</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1193 571 1429 639">担当課</td> <td data-bbox="1435 571 1823 639">健康課 (健康課)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1193 683 1429 735">財源内訳</td> <td data-bbox="1435 683 1823 735">(単位:千円)</td> </tr> </table> <div data-bbox="1339 767 1727 1161"> </div> <div data-bbox="1227 1198 1765 1358"> <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">■ 国庫支出金 <li style="width: 50%;">■ 県支出金 <li style="width: 50%;">■ 使用料・手数料 <li style="width: 50%;">■ 分担・負担金 <li style="width: 50%;">■ 繰入金 <li style="width: 50%;">■ 地方債 <li style="width: 50%;">■ その他 <li style="width: 50%;">■ 一般財源 </div>	予算科目	4-1-2	担当課	健康課 (健康課)	財源内訳	(単位:千円)
予算科目	4-1-2						
担当課	健康課 (健康課)						
財源内訳	(単位:千円)						

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

産前・産後サポーター派遣事業

事業費 162万1千円



これまで多胎児家庭支援として実施していた育児サポーターの派遣事業を、一定の要件において、すべての妊産婦の家庭を対象とした事業に拡充します。家事や日常の育児に関する介助等を行い、妊産婦の産前産後の心身の不調、育児等の負担や孤立感の軽減に繋げ、安心して子育てができる環境を整えます。



予算科目

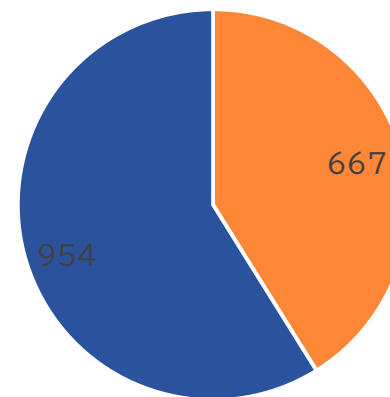
4-1-2

担当課

健康課
(健康課)

財源内訳


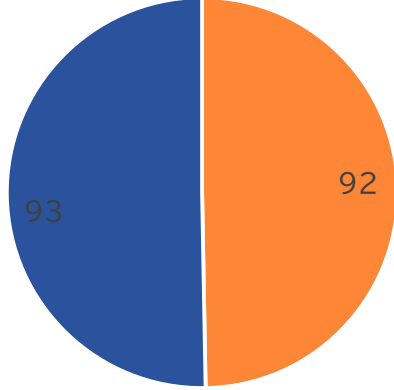
(単位:千円)



- 国庫支出金
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

産後ケア事業(通所型)	事業費 18万5千円
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #008000; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">3 子育て支援 健康づくり</div> <div style="background-color: #000080; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">17 子育て支援 健康づくり</div> </div> <p>出産後の育児疲れや不安を抱え、保健指導等が必要となる母子に育児サポート等の保健指導を受けることができる宿泊型と訪問型の産後ケアを実施していますが、新たに、日帰りで産科医療機関等でサポートする通所型の産後ケア事業を実施し、産後も安心して子育てができる環境を整備します。</p> 	<div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">予算科目</div> 4-1-2 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">担当課</div> 健康課 (健康課) </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">財源内訳</div> </div> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 <ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 </div>

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

健幸づくりサポーター事業

事業費 61万5千円



市民の主体的な健康づくりの活動を支援するため、様々な分野で健康の視点を持って活動している個人、団体等と連携し、誰もが気軽に健康づくりに取り組める環境づくりを進めるため、これまでの保健推進員及び食の健康づくり推進員から健幸づくりサポーターの登録制度に移行します。健幸づくりサポーターになっていただくための講座を開催するほか、登録いただいた市民、地域団体、企業等に健幸づくりサポーター登録証を交付し、健康づくり活動の企画、運営、健康情報の発信にご協力いただきます。



予算科目

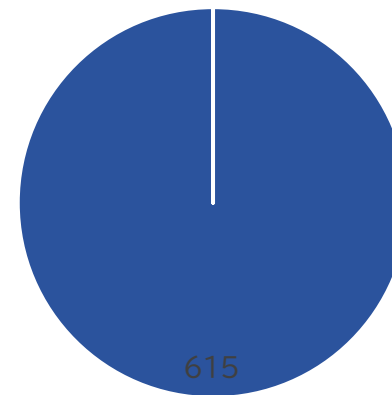
4-1-2

担当課

健康課
(健康課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

おたふくかぜ・インフルエンザ予防接種費用助成事業

事業費 700万円



生後6か月から小学校6年生までと、中学校3年生、高校3年生相当の子ども、妊婦を対象にインフルエンザの予防接種費用の一部を助成するとともに、1歳から6歳までの小学校入学前までの子どもへのおたふくかぜの予防接種費用の一部を助成することにより、経済的な負担軽減や発症予防等に繋がっていきます。



予算科目

4-1-2

担当課

健康課
(健康課)



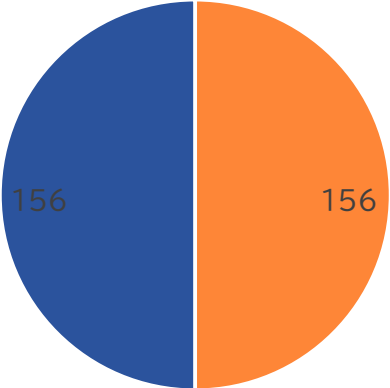
財源内訳



- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源


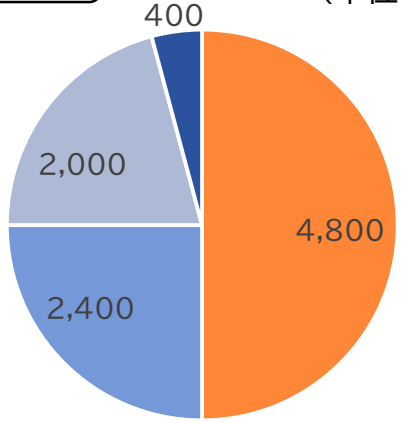
基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

ひきこもり支援事業	事業費 31万2千円
 <p>令和4年度、5年度の2年間は、孤独・孤立対策として、市民活動助成金を活用した一般社団法人による、ひきこもり支援を目的としたサロンの運営が行われましたが、令和6年度からは、この事業を市の委託事業として実施し、引き続き、見守り、交流の場、居場所や相談できる場所を設け、ひきこもりや不登校児の支援を行っていきます。</p> 	<p>予算科目 3-1-1</p> <p>担当課 福祉課 (福祉課)</p> <p>財源内訳 (単位:千円)</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">■ 国庫支出金 <li style="width: 50%;">■ 県支出金 <li style="width: 50%;">■ 使用料・手数料 <li style="width: 50%;">■ 分担・負担金 <li style="width: 50%;">■ 繰入金 <li style="width: 50%;">■ 地方債 <li style="width: 50%;">■ その他 <li style="width: 50%;">■ 一般財源

基本目標1

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

児童発達支援相談事業	事業費 960万円		
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">3 すべての人に健康と福祉を</div> <div style="background-color: #FF9800; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">11 安全で安心できる生活づくりを</div> <div style="background-color: #395468; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">17 ひとそれぞれが輝くまちづくりを</div> </div> <p>市内の児童発達支援センターに児童発達支援相談業務を委託し、発達段階ごとの療育や相談支援、保育園や小中学校への巡回支援など、障がい児等への支援の機能強化を図り、障がい児等への包括的な支援体制の構築を図り、障がい児や保護者等が住みやすい地域づくりを進めます。</p> 	<div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">予算科目</div> 3-1-6 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">担当課</div> 福祉課(福祉課) </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">財源内訳</div> </div> <div style="text-align: right;">(単位:千円)</div>  <table style="margin-top: 10px; width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源
<ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 		

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

五条川小学校区統合保育園整備事業

事業費 2億2,429万円



北部保育園と仙奈保育園、あゆみの家を統合した五条川小学校区統合保育園は、令和8年度開園に向けて、事業を進めてきましたが、建設予定地内で埋蔵文化財の試掘調査を行ったところ、遺構がある可能性が高いことが分かりました。そのため、令和6年度は、遺跡の発掘調査を行うことにより、開園時期につきましては、当初予定から1年延伸し、令和9年度を目指します。また、令和6年度は、遺跡の発掘調査のほか、統合保育園の実施設計や水路の移設工事などを行い、事業の進捗を図ります。

予算科目

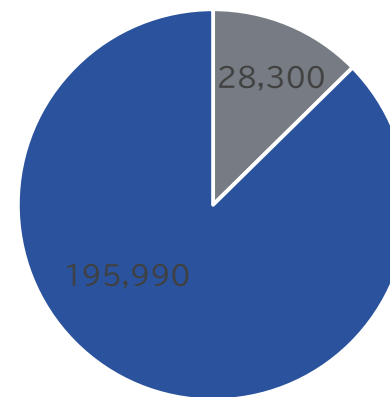
3-2-2

担当課

子育て支援課
(こども家庭課)

財源内訳

(単位:千円)



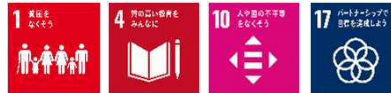
- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源



基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

保育園等主食費支援事業

事業費 156万5千円



子どもが3人以上いる世帯や所得の低い子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育てしやすい環境を整備するため、保育園や認定こども園において副食費が免除となる園児について、新たに主食費も免除します。幼稚園においても副食費に加え、新たに主食費に係る補足給付を行います。



予算科目

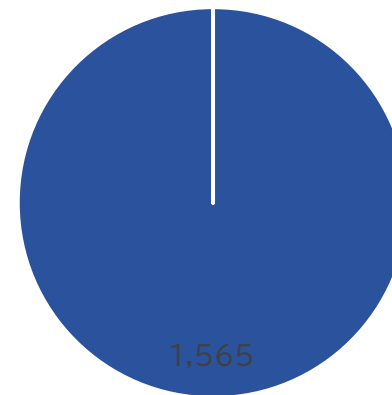
3-2-2

担当課

子育て支援課
(こども家庭課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源

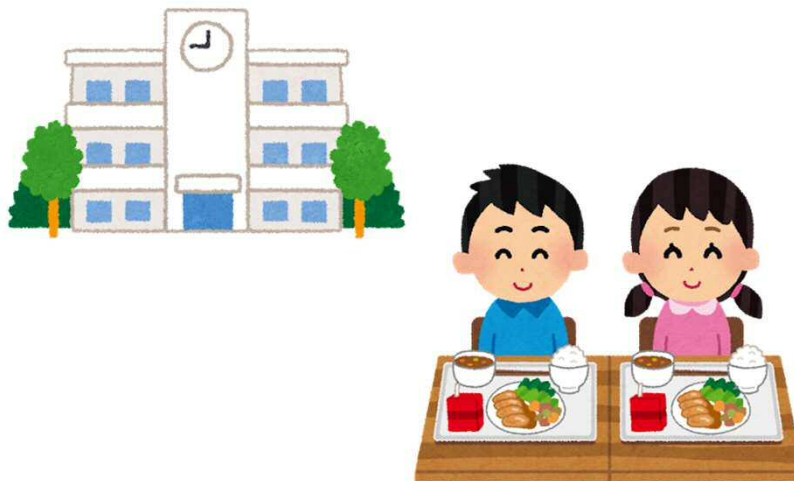
基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

小中学校第3子以降学校給食費無償化事業

事業費 1,823万9千円



現在、第1子、第2子が義務教育期間中であることを要件に、第3子以降の児童、生徒の学校給食費を無償としています。令和6年度からは、第1子、第2子の要件を18歳に達する日以後の最初の3月31日までに拡大します。



予算科目

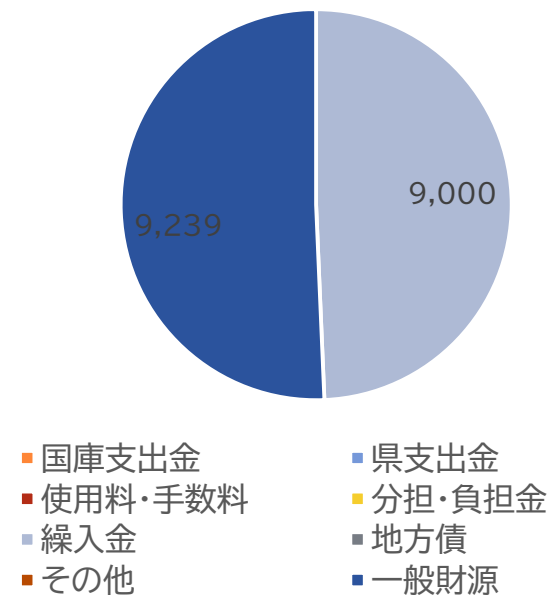
9-2-2、9-3-2

担当課

学校教育課
(学校教育課)

財源内訳

(単位:千円)



基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

小中学校屋内運動場等空調設備設置事業

事業費 2,074万6千円



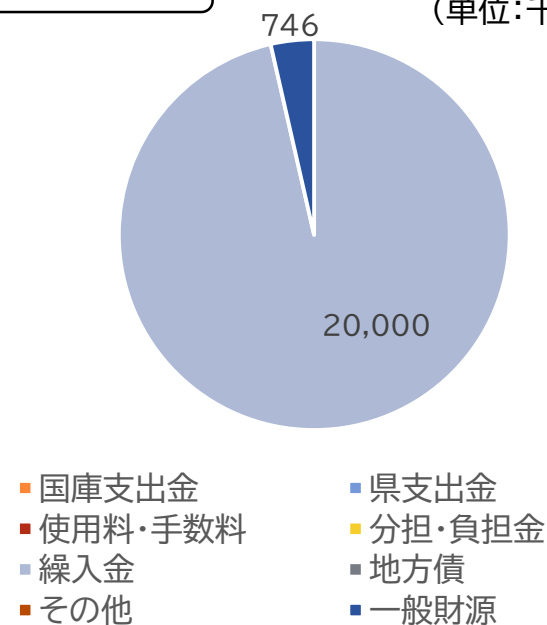
近年の猛暑を受け、安全安心な教育環境の整備、利用者の熱中症対策及び避難生活の長期化による避難所としての機能を向上させるため、全小中学校の屋内運動場に都市ガスを用いた空調設備を設置します。令和6年度は設計業務を行い、令和7年度に設置工事ができるよう準備を進めます。





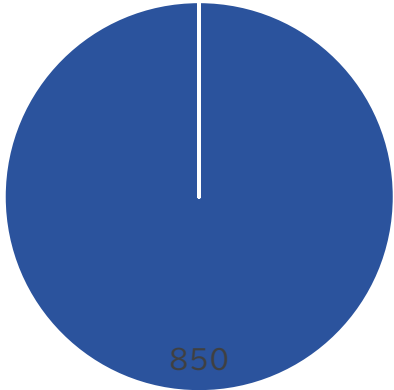
予算科目 9-2-1、9-3-1

担当課 学校教育課
(学校教育課)

財源内訳 (単位:千円)



基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

コミュニティ・スクール導入事業	事業費 85万円														
<div data-bbox="958 469 1153 560">  </div> <p data-bbox="344 579 1128 933"> 学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体になって特色ある学校づくりを進めていくため、岩倉北・岩倉南・五条川小学校・岩倉中学校にコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を導入します。あわせて、岩倉東・曾野小学校、南部中学校においてもコミュニティ・スクール準備委員会を設置し、令和7年度の導入に向けて取組を進めていきます。 </p> <div data-bbox="362 978 1115 1326">  </div>	<div data-bbox="1193 472 1821 742"> <table border="1"> <tr> <td>予算科目</td> <td>9-1-2</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td>学校教育課 (学校教育課)</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>(単位:千円)</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="1335 770 1727 1161">  <p>850</p> </div> <div data-bbox="1229 1201 1765 1361"> <table border="0"> <tr> <td>■ 国庫支出金</td> <td>■ 県支出金</td> </tr> <tr> <td>■ 使用料・手数料</td> <td>■ 分担・負担金</td> </tr> <tr> <td>■ 繰入金</td> <td>■ 地方債</td> </tr> <tr> <td>■ その他</td> <td>■ 一般財源</td> </tr> </table> </div>	予算科目	9-1-2	担当課	学校教育課 (学校教育課)	財源内訳	(単位:千円)	■ 国庫支出金	■ 県支出金	■ 使用料・手数料	■ 分担・負担金	■ 繰入金	■ 地方債	■ その他	■ 一般財源
予算科目	9-1-2														
担当課	学校教育課 (学校教育課)														
財源内訳	(単位:千円)														
■ 国庫支出金	■ 県支出金														
■ 使用料・手数料	■ 分担・負担金														
■ 繰入金	■ 地方債														
■ その他	■ 一般財源														

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

地域学校協働活動推進事業

事業費 651万9千円



コミュニティ・スクールを導入する小中学校には、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して、様々な活動を行うため、学校と地域住民との連絡調整を行う地域連携コーディネーターを配置し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を進めていきます。



予算科目

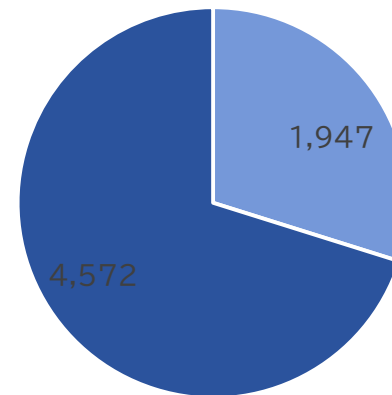
9-4-1

担当課

生涯学習課
(生涯学習課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

名神高速道路スマートインターチェンジ設置検討事業

事業費 993万3千円



令和4年度から一宮市と連携し、関係機関と協議を重ね、尾張一宮パーキングエリアを優先検討箇所として令和5年度の国による準備段階調査の採択を目指しましたが、不採択となりました。令和6年度は、再度、一宮市と関係機関との協議を行うとともに、事業の進捗を図るために必要な測量設計や採択に向けての検討を行います。



予算科目

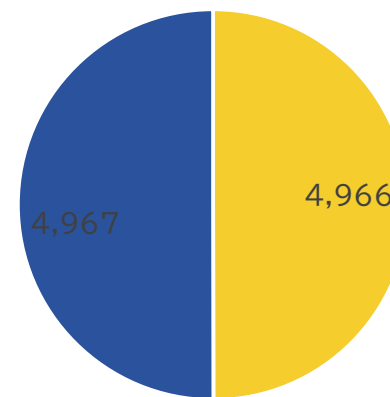
7-4-1

担当課

都市整備課
(都市整備課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

自転車活用推進計画策定事業

事業費 1,872万2千円



本市は、自転車に関わる交通事故が県内でも多い傾向にあり、人も自転車も車も安心して通行できる生活道路の環境を整備する必要があります。そのため、国及び県の自転車活用推進計画を踏まえ、本市の実情に応じた環境整備や、安全利用に向けた普及啓発等を推進するため、自転車活用推進計画及び自転車ネットワーク計画を策定します。策定後は、自転車通行空間の効率的・効果的な整備や、鉄道駅や商業施設等を利用する際の駐輪しやすい環境の整備を行い、健康的で環境にやさしい自転車を、より活用できる環境づくりを目指していきます。



予算科目

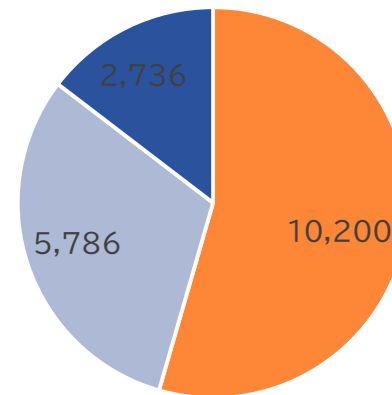
7-4-1

担当課

都市整備課
(都市整備課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 県支出金
- 使用料・手数料
- 分担・負担金
- 繰入金
- 地方債
- その他
- 一般財源

基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

石仏公園整備事業

事業費 5億7,010万8千円



令和6年度から2年間で整備工事を行います。石仏公園には、ソフトボールや少年野球で利用できる球場や、サッカーやフットサルができるサッカーグラウンド、健康遊具を配置した芝生広場、小さな子どもが遊べる遊戯広場などを設け、身近なレクリエーションの場として、また、災害時に活用できる防災ベンチなど、広域的な避難場所となる機能を持つ公園として整備します。



予算科目

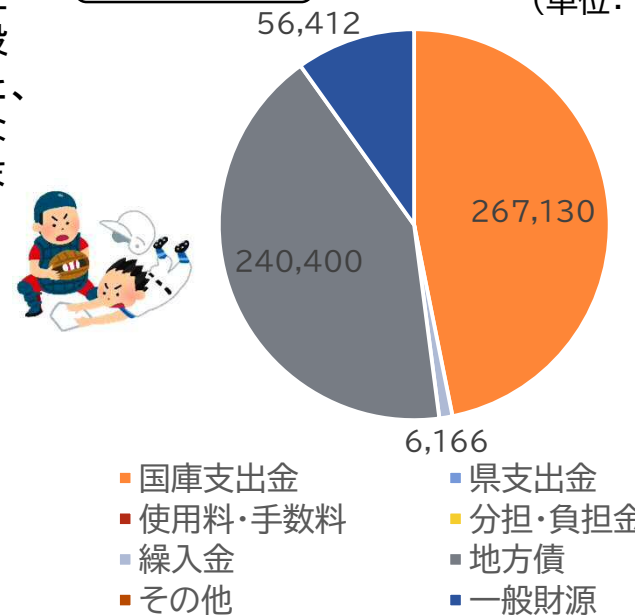
7-4-4

担当課

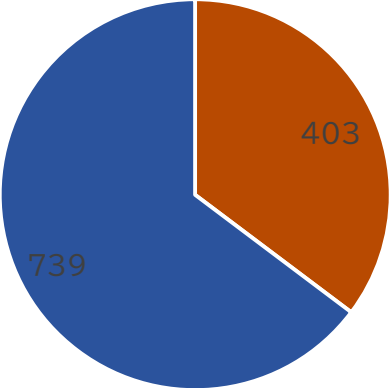

都市整備課
(都市整備課)

財源内訳

(単位:千円)



基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災防犯)

<p>ゼロカーボンシティ推進プロジェクト事業</p>	<p>事業費 114万2千円</p>
<p>7 気候変動に具体的な対策を 11 気候変動に具体的な対策を 12 持続可能な消費生活 13 気候変動に具体的な対策を 17 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>予算科目 4-1-6</p> <p>担当課 環境保全課 (環境政策課)</p> <p>財源内訳 (単位:千円)</p>
<p>市民や事業者、他自治体とのマルチパートナーシップによる取組を実施します。令和6年度は、各家庭で取り組んでいただく「ゼロカーボンチャレンジ事業」や、市内事業者を対象に省エネルギー機器の導入や敷地内緑化など地球温暖化防止につながる取組に応じた「いわくらゼロカーボン事業者認証制度」の創設、事業者間の情報共有や連携、実践に向けて意見交換を行う「ゼロカーボン推進事業者向け懇話会」の開催、友好交流都市である福井県大野市との交流を通じた環境学習ツアーを開催します。</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源
	

基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

公共施設照明設備LED化事業

事業費 1,175万3千円



市役所、市内のすべての小中学校など19の公共施設の照明設備をリース方式によりLED照明に更新し、温室効果ガスの排出抑制や省エネルギーの推進を図ります。

予算科目

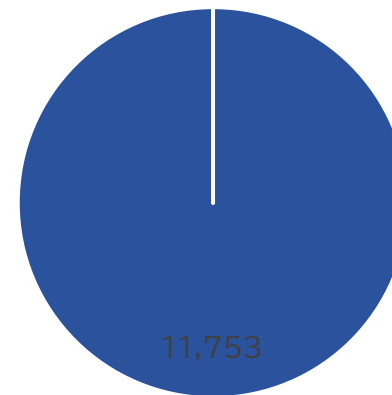
2-1-7など

担当課

環境保全課
(環境政策課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標4 環境にやさしい うるおいあるれる安全なまち(環境・防災・防犯)

レクリエーション型・多世代参加型クリーンアップ事業	事業費 16万7千円						
<div data-bbox="757 467 1153 560"> </div> <p data-bbox="342 579 1131 799"> 誰もが気軽に参加できるレクリエーション型・多世代参加型クリーンアッププロジェクト「スポGOMI」を、五条川沿いなどを会場に実施し、広く環境美化、ごみ減量、資源化の啓発を図ります。 </p> <div data-bbox="392 783 1131 1361"> </div>	<table border="1" data-bbox="1193 472 1825 746"> <tr> <td>予算科目</td> <td>4-2-2</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td>環境保全課 (環境政策課)</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>(単位:千円)</td> </tr> </table> <div data-bbox="1332 770 1727 1161"> </div> <ul data-bbox="1234 1201 1765 1361" style="list-style-type: none"> 国庫支出金 使用料・手数料 繰入金 その他 県支出金 分担・負担金 地方債 一般財源 	予算科目	4-2-2	担当課	環境保全課 (環境政策課)	財源内訳	(単位:千円)
予算科目	4-2-2						
担当課	環境保全課 (環境政策課)						
財源内訳	(単位:千円)						

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

地域力活性化支援事業

事業費 179万1千円



令和4年度、5年度の2か年にわたって開催した全小学校区での「未来寄合」や本年1月に開催した「未来寄合 全体フォーラム」での成果を踏まえ、「未来寄合アフタートーク」を開催し、今後どのように取り組んでいけばよいのか意見交換を行うとともに、意見交換を踏まえてモデル地域を選定し、モデル地域においてアンケート調査やワークショップを実施し、地域の皆さんとともに、地域課題の解決と行政区の負担軽減につながる新たな地域自治の仕組みを検討します。



予算科目

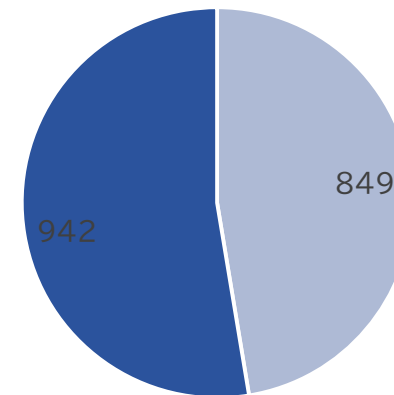
2-1-17

担当課

協働安全課
(協働安全課)

財源内訳

(単位:千円)



- 国庫支出金
- 使用料・手数料
- 繰入金
- その他
- 県支出金
- 分担・負担金
- 地方債
- 一般財源

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

メール配信事業	事業費 224万4千円														
<div data-bbox="660 470 1153 566"> </div> <p data-bbox="340 582 1131 981"> ほっと情報メールのメール配信システムの更新にあわせて、子育て情報の発信や、保育園、放課後児童クラブ、小中学校への出欠席の連絡などで活用するアプリを新たに導入します。これにより、乳幼児から中学生までの子育て家庭が同じアプリを継続して利用いただけることとなり、利便性が向上いたします。アプリを利用して、これまで以上に子育てに関する情報を積極的に発信していきます。 </p> <div data-bbox="331 965 1187 1380"> </div>	<div data-bbox="1191 470 1825 742"> <table border="1"> <tr> <td>予算科目</td> <td>2-1-5</td> </tr> <tr> <td>担当課</td> <td>秘書企画課 (秘書人事課)</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td>(単位:千円)</td> </tr> </table> </div> <div data-bbox="1332 766 1736 1165"> </div> <div data-bbox="1220 1197 1769 1364"> <table border="0"> <tr> <td>■ 国庫支出金</td> <td>■ 県支出金</td> </tr> <tr> <td>■ 使用料・手数料</td> <td>■ 分担・負担金</td> </tr> <tr> <td>■ 繰入金</td> <td>■ 地方債</td> </tr> <tr> <td>■ その他</td> <td>■ 一般財源</td> </tr> </table> </div>	予算科目	2-1-5	担当課	秘書企画課 (秘書人事課)	財源内訳	(単位:千円)	■ 国庫支出金	■ 県支出金	■ 使用料・手数料	■ 分担・負担金	■ 繰入金	■ 地方債	■ その他	■ 一般財源
予算科目	2-1-5														
担当課	秘書企画課 (秘書人事課)														
財源内訳	(単位:千円)														
■ 国庫支出金	■ 県支出金														
■ 使用料・手数料	■ 分担・負担金														
■ 繰入金	■ 地方債														
■ その他	■ 一般財源														

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

行政区デジタル化支援事業	事業費 75万7千円
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="background-color: #38a838; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">3 すべての人に 暮らしを豊かに</div> <div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">10 人の暮らしを豊かに する</div> <div style="background-color: #ffc107; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">11 暮らしがよくなる まちをつくる</div> <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; font-size: 8px;">17 ひととまちが ともにまじりあう</div> </div> <p>行政区役員の負担軽減の一助となるよう、閲覧板の電子化やオンラインでの会合など行政区のデジタル化が可能となる自治会専用アプリの導入に向け、実証実験を行います。</p>	<div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">予算科目</div> 2-1-17 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">担当課</div> 協働安全課 (協働安全課) </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">財源内訳</div> </div> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 <ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 </div>

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

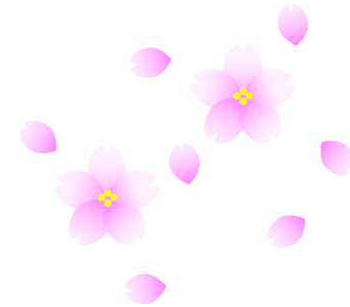
税証明コンビニ交付サービス事業	事業費 776万6千円
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>16 平素の生活を支えるために</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 市民生活の向上を図るために</p> </div> </div> <p>現在、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで、いつでもどこでも住民票の写しと印鑑登録証明書を取得することができますが、令和7年1月頃から、新たに所得証明書、課税証明書、納税証明書が取得できるようにし、市民の利便性の更なる向上を図ります。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> </div>	<div style="margin-bottom: 10px;"> <p>予算科目 2-1-14</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>担当課 協働安全課 (行政課)</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>財源内訳</p> </div> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 <ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 </div>

基本目標5

協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

公共施設予約システム更新・電子錠導入事業	事業費 1,303万5千円
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 16 平素の生活を 守るために </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 17 ひととつながり 助けあおう </div> </div> <p>現在、生涯学習センターやアデリア総合体育文化センター、野寄テニスコートなどの9つの施設で、インターネット上で施設の空き状況の検索や予約の申し込みができる公共施設予約システムを運用していますが、令和7年4月の施設利用予約からクレジットカード等で決済が可能な新たなシステムに更新します。</p> <p>システム更新に合わせて、地域交流センターみどりの家や多世代交流センターさくらの家などを新たにシステム利用の対象施設とし、全14施設に拡大します。</p> <p>また、防災コミュニティセンターなど管理人が常駐していない施設等に、公共施設予約システムと連携してパスワード等で開錠ができる電子錠を導入し、鍵の受け渡しなど利用者の負担軽減を図ります。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 予算科目 2-1-14 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 担当課 協働安全課 (行政課) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 財源内訳 </div> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国庫支出金 ■ 使用料・手数料 ■ 繰入金 ■ その他 <ul style="list-style-type: none"> ■ 県支出金 ■ 分担・負担金 ■ 地方債 ■ 一般財源 </div>





わかりやすい予算書

～岩倉市の令和6年度当初予算と主な事業について～

- 発行年月 令和6年2月
- お問合せ先 岩倉市総務部行政課財政グループ
岩倉市栄町一丁目66番地
電 話(0587)38-5804(直通)
FAX (0587)66-6100
Email gyousei@city.iwakura.lg.jp

